

# 村上洋子 いきいきレポート



発行/稲城・生活者ネットワーク  
発行責任者/村上洋子  
Email:inagi@seikatsusha.net

〒206-0804 稲城市百村 1608-3-202  
Tel・fax 042-379-2435  
<http://murakamiyoko.seikatsusha.me> ⇒



## 3期目も市民の皆さまと共に頑張ります！

4月の統一地方選挙で市民の皆さまの信任をいただき当選することが出来ました。3期目も、困っている方と一緒に考え、伴走します。

### コロナの9波到来？

猛暑が続いています。皆さまは元気に過ごしていますか？

私は、7月のはじめにコロナに感染してしまい、軽症でしたがようやく回復いたしました。

第9波ではないかと言われるほど身近に感染が広がっていますが、5月に感染症法上の位置付けが2類相当から5類に移行して、感染後の医療機関への受診は自己責任で行うことになりました。

### 検査キット

東京都の検査キットの無料配布は終了となり、自己負担ですから経済的な負担が大きくなりました。

稲城市では、学校や保育園、幼稚園、学童保育等で、自覚症状など体調に不安がある場合、必要に応じて対応しています。

お子さんのいるご家庭は、それぞれ通っている施設などに直接ご相談ください。

### 心配なときは

救急車を呼びましょう

一人暮らしの方などは、かかりつけの先生に電話で相談できるようなしておくこと安心ですが、熱が何日も続くなど重症化しそうな場合は、ためらわずに救急車を呼びましょう。

コロナだけでなく熱中症や子どもの夏の風邪も流行っています。備えて夏を乗り切りましょう！！

## 6月議会報告 (6/12~6/30)

### 6月議会の主な議案

●「稲城市発達支援センター分室」と「重症心身障害児(者)等通所施設」の開設

▽大丸都営跡地の旧第四保育園の施設を改修し、令和6年4月に開所。

▽療育のできる「児童発達支援センター」がようやく稲城市に出来ます(指定管理者は(社)正夢の会)。

▽また、同じ建物内に医療的ケア児や重度の障がい児(者)に対応できる通所施設も開設されます。日曜日以外の平日及び祝日の9時から5時開設、入浴や送迎、計画相談を実施(指定管理者は(社)Life is)。

●子どもの医療費助成の所得制限をすべて撤廃!(令和6年4月から)

▽稲城市はこれまで、子どもの医療費の助成について「国や都の制度に準ずる」という立場をとってききましたが、「市民からの強い要望がある」として、「東京都との協議に先んじて、所得制限を撤廃する」と方針転換をしました。

▽令和6年4月より、0歳から高校生等のすべての子どもの医療費助成の所得制限はなくなります。

●その他農業委員の任命などが上程され、全て可決となりました。

### 〈一般会計補正予算(第3号)の概要〉

- **電力・ガス・食料品等価格高騰対策** (非課税世帯臨時特別給付金・プレミアム付きデジタル商品券・商工業者農業者への支援金など)
  - **マイナポイント第2弾関係** ■ **稲城市姉妹友好都市交流協会補助金**
  - **生活保護システム改修** ■ **高齢者施設等整備補助金**
  - **義務教育就学時医療費助成制度**(令和6年4月~)
  - **高校生等医療費助成制度**(令和6年4月~)
  - **第二子保育料無償化**(令和5年10月~)
  - **子どもの安全対策**(保育所・幼稚園・学童保育)
  - **予防接種費用の一部助成**
  - **おたふくかぜワクチン**(1~6歳3000円助成)・**带状疱疹ワクチン**(50歳以上 ビケン4,000円 シングリックス10,000円助成)
  - **防犯灯設置** ■ **消防ポンプ自動車**
  - **校内別室指導支援員**
- (別室登校する生徒の見守りや学習指導など・中学校5校が申請)



調布市染地のアート&カフェ Pedalo(就労支援 B)を見学 7/19

### 戦争と平和の記憶①

このコラムで私が両親から聞いた戦前・戦中・戦後の話をお伝えしていきたいと思います。

私は終戦から10年経って生まれましたが、母からは耳にタコができるくらい「戦争だけはダメだ」と聞かされて育ちました。

父は大正5年(1916)、母は大正9年(1920)に山形県の西置賜郡の農村で生まれました。二人は同時期に満州に渡り、山形県出身者の旧満州六道河(ろくどうが)開拓団の青年団活動で出会います。

昭和16年(1941)父25歳、母21歳で二人は結婚。そして翌年、長男満男(みつお)が生まれますがジフテリアで1歳半で亡くなります。次に生まれた長女の和江(かずえ、私にとっては姉)が、1歳半になろうかという1945年の7月に父に召集令状、赤紙(あかがみ)が来ます。出征する父を、やっと喋れるようになった和江が「バイバイ」と手を振って見送り、それが父と娘の最後の別れになりました。

父が出征して1か月で終戦となるのですが、父の部隊はハルピンで捕虜となり、シベリヤに抑留されます。残された母と1歳半の娘、祖母、母の妹(16歳)の女だけの満州逃避行が始まります。その時の話を、私は何度も聞かされました。

戦後20年、30年経っても、母はこの逃避行の途中「困いの無い無蓋車(むがいしゃ)から何人も満州の荒野にごぼれ落ちていく人の夢を見て目が覚める」と話していました。

そして逃避行の途中で、体力のない祖母と1歳9か月になった和江は亡くなっています。

(次回に続く)



**ヤングケアラー  
若者ケアラーの支援強化と  
実態調査を求めました！**

ヤングケアラー・若者ケアラーの実態把握は不十分であり、市独自の实態調査を行うべきであると提案しましたが「現在のところ考えていない」という残念な回答でした。近隣の調布市、日野市、多摩市ではすでに調査を実施。

多摩市では調査によりヤングケアラーの支援に繋がるケースや、周知度もアップしたことが報告されています。

日野市の調査は予算ゼロで全て庁内にて実施しています。府中市は日本財団の補助金を活用し民間団体と共同で今年度調査をする予定です。

稲城市でも、他市の好事例を参考に実施すべきです。

**陽だまりヘルプ事業をもっと広げよう！**

「陽だまりヘルプ」は障がいのある方の在宅でのケアが困難な時に、事前に登録をしている介助者(資格は必要なし)が一時的に保護を担い、障がいのある方の緊急保護を行う事業で、在宅で暮らしている障がい者やその家族にとって心強いしくみです。

しかし、市民にほとんど知られておらず、当事者が登録介護者を自分で探すことは至難の業です。この事業について市民に周知を行い、積極的に登録介護者の登録を支援すべきと問いました。

市の回答は「大事な事業と認識しており、周知に努める」こと。  
期待しています！

**困難な問題を抱える  
女性への支援強化を**

70年ぶりに「売春防止法」から「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に改正されたことを受け、若年女性や単身高齢女性などに対しても実態と合った支援が行われること、また、改定される「男女平等推進いなぎプラン」には、新法の趣旨を盛り込むよう要望しました。



## 2023 水質&生き物調査



市民の皆さんと一緒に毎年恒例の水質調査、今年は7月23日に大丸公園のジャブジャブ池の噴水の水を調べました。



この噴水の水は、武蔵野南線の下から湧き出る地下水を利用しています。(市立病院でも利用しています)とてもきれいな水で、安心してお子さんを遊ばせることができる水質だということが、簡易キットの調査でもよくわかりました。



### PFASについて

村上洋子が3月議会でPFASについての情報公開を求めたところ、質問の翌日から市HPに「水道水における有機フッ素化合物について」の掲載がスタートしました！蛇口から出ている水道水の本日の検査結果などの情報にアクセス出来ます。是非ご覧になってください。

## 村上洋子とおしゃべりタイム

### 「給食について、何でもおしゃべり会」

日時：8月15日(火) 10時～11時半位

会場：こんべいとう ROOM

(稲城駅近く、旧イナキッチンの上のサンコーポ 202)

#### ZOOM 併用

ミーティング ID: 815 8501 7130

パスコード: PDUii4



どうぞご参加ください。



### 給食についてのアンケートにご協力ください。

学校・保育園・幼稚園など、より良い給食の実現のために、みなさまのご意見をお聞かせください。右下のQRコードからご回答ください。

- 稲城市民ですか？ はい( ) いいえ( )
- 大人ですか？子どもですか？ おとな( )子ども( )
- 給食で困っていることがありますか？ はい( ) いいえ( )
- 困っていることは何ですか？ ( )
- どうなったらいいとあなたは思いますか？ ( )



▼QRコードから稲城市学校給食アンケート結果報告書がご覧になれます。クックパッドやインスタグラムで毎日の給食の写真や調理風景なども配信されています。保育園や幼稚園の給食についても、質問やご意見をお寄せください。市内産農産物の活用や、遺伝子組み換え食品を使わない事など、子どもたちが健やかに育つために「安全でおいしい給食」をこれからも求めていきます。



令和4年度稲城市学校給食アンケート結果報告書



7月15日号「ひろば」掲載記事「知ってほしい！学校給食の良さ!!」